

平成21年度主幹教諭及び指導教諭を活用した研究モデル校実施要項（小・中学校）

1 趣旨

本県の学校教育の課題を解決するために主幹教諭及び指導教諭を活用し、PDCAサイクルが確立した、課題に対してより組織的に対応できる学校組織の構築を目指して研究を行うことを目的としてモデル校を指定する。

2 研究内容

- (1) 新しい職を設置した組織体制の効果的な運営方法。
- (2) 学校組織における主任層（ミドルリーダー層）の役割が活かされる仕組み。
- (3) OJTによる人材育成についての仕組みづくり。
- (4) 教育課題に対して、学校全体で取り組む仕組みづくり。

3 研究期間

平成21年4月1日より2年間

4 募集校数

小学校・中学校をあわせて15校程度

5 応募の手続

- (1) 希望する学校は、市町村（学校組合）教育委員会を經由して、希望書（別紙様式）を所定の期日までに高知県教育委員会事務局教育政策課長あて提出するものとする。
- (2) 高知県教育委員会は、上記（1）により提出のあった希望書を審査し、当該学校をモデル校に指定する。
- (3) 提出期限 平成21年1月15日（木）

6 研究報告書の提出

研究報告書（中間報告、最終報告）を所定の期日までに、高知県教育委員会事務局教育政策課長あて提出する。

- (1) 中間報告提出期限 平成22年2月27日（金）
- (2) 最終報告提出期限 平成22年12月18日（金）

7 研究の成果の活用

モデル校での研究内容については、高知県教育委員会事務局教育政策課でとりまとめ、学校組織づくりや学校運営の事例として紹介する。